EPSON
EXCEED YOUR VISION

Document Capture Pro Server Authentication Edition

ユーザーズガイド

NPD6820-00 JA

本書について

マニュアルの見方

マークの意味

⚠注意　この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

!重要　必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考　補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

掲載画面

機種や設定状況により画面の設定項目は異なることがあります。

マニュアルで使用する用語の定義

本書では以下の用語を使用しています。

Document Capture Pro Server AE

Document Capture Pro Server AEはDocument Capture Pro Server Authentication Editionの略称です。

Document Capture Pro Server AEホストコンピューター

Document Capture Pro Server AEホストコンピューターはDocument Capture Pro Server AEをインストールしたサーバーコンピューターを指しています。

Web Config（デバイスのWebページ）

デバイスに内蔵しているWebサーバーです。Web Config（ウェブ コンフィグ）と表記しています。ネットワークからブラウザーを使ってデバイスの情報確認や設定ができます。

デバイス

Document Capture Pro Server AEで使用するスキャナーまたは複合機を指します。ネットワークインターフェイスパネ ル/ネットワークインターフェイスユニットを使うスキャナーも含みます。

目次

本書について 2

マニュアルの見方 2

マークの意味 2
掲載画面 2
マニュアルで使用する用語の定義 2

概要 5

Document Capture Pro Server AEとは 5

ユーザー認証 5

利用の準備 7

パスワードの設定 7
認証カードの登録 8
ID番号の確認 10

Document Capture Pro Server AEの使い方 11

ユーザー認証 11

デバイスへのログオン 11
スキャナーの操作 13
設定の変更（操作パネルのあるデバイス） 14
Document Capture Pro Server AEユーザーページのログインとログオフ 16
ユーザー情報 18

困ったときは 19

ユーザーページのパスワードを忘れた 19
パスワードを変更したい 20
ID番号を変更したい 21
その他のトラブル 23

認証カードをかざしても認証音が鳴らない 23
操作パネルにジョブが表示されない 23

付録 24

動作環境 24

クライアントコンピューター 24
商標など 24
ご注意 24

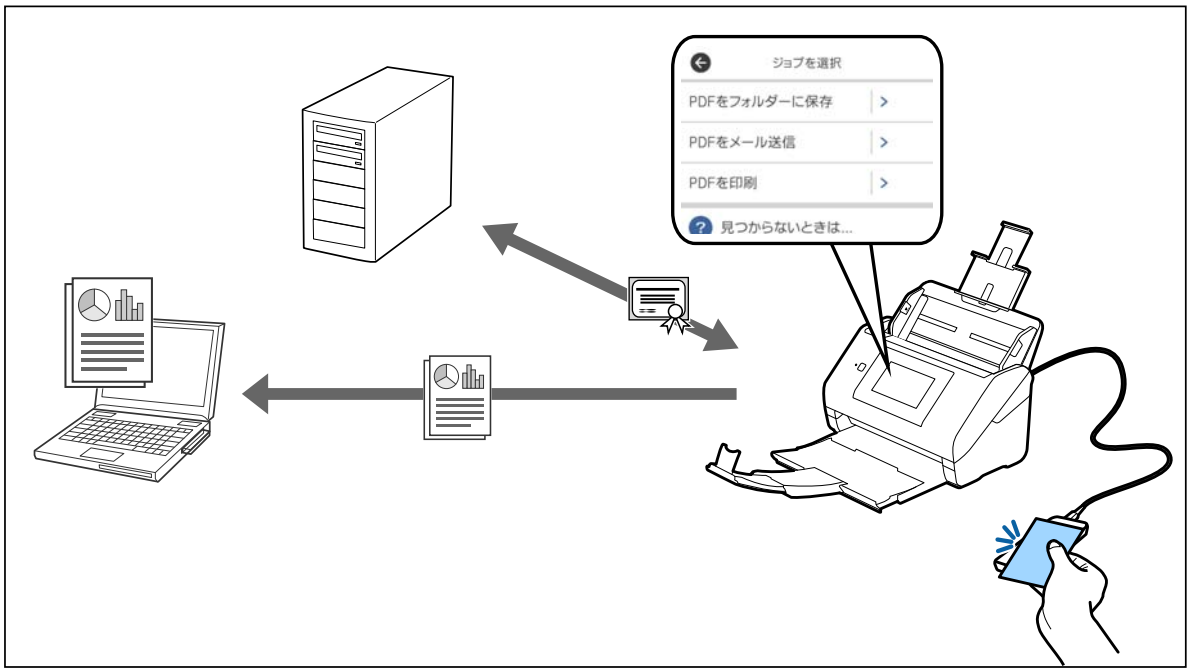
概要

Document Capture Pro Server AEとは

Document Capture Pro Server AEは、デバイス（スキャナーまたは複合機）を安全で効率良く使う環境を提供します。主に以下のソリューションを提供します。

- セキュリティーの向上
  認証したユーザーだけがデバイス（スキャナーまたは複合機）を使うことができるので、デバイスの誤使用を低減できます。
  LDAPサーバーの情報を使ってユーザーを登録できるので、確実にユーザーの制御ができます。
  スキャンの設定やスキャン結果の保存先の設定がされたジョブを使い、転送方法を設定してスキャンするので、意図しない情報の転送を低減できます。
  すべてのユーザーとデバイス（スキャナーまたは複合機）の使用履歴を記録するので、情報を追跡できます。
- 業務効率化
  業務でよく使うスキャン設定を登録したジョブを選択できるので、複雑な操作なしにスキャンした文書をあらかじめ決められた宛先に送ることができます。
  ジョブはサーバーで管理され、同じ種類の別のデバイス（スキャナーまたは複合機）でも実行できます。同じ機種の複数のデバイスで同じ処理を同時に行うことができます。
- 人為的ミスの低減
  仕分けや送信先などの詳細設定はジョブに対して設定できるので、手動入力による間違いを低減できます。
  また、ジョブはユーザーに関連付けられており、必要なジョブの選択が簡単になったので、間違って選択することを低減できます。

ユーザー認証



デバイスにログオンすると、操作パネルからスキャナーの機能を使用できるようになります。

- 認証カードをかざすか、操作パネルでユーザー情報を入力してログオンします。
- スキャン設定と保存先設定をしたジョブをデバイスの操作パネルで選択、実行してスキャンします。

利用の準備

Document Capture Pro Server AEを使用するための準備をするときは、管理者はユーザー登録をする必要があります。システムを使用するにはユーザーページにログオンするためのパスワードを設定します。また、デバイスに接続されたカードリーダーを使って認証を行う場合は、認証カードの登録が必要です。

> ⚠注意　Document Capture Pro Server AEが正常に動作しない場合がありますので、［戻る］や［進む］などブラウザーのナビゲーションボタンを使用しないでください。

パスワードの設定

LDAP サーバーを利用して管理されているユーザーは設定不要です。また、あらかじめシステム管理者が設定している場合があります。不明な場合はシステム管理者にお問い合わせください。
通知メールの配信をシステム管理者が設定している場合、登録されたユーザーへ認証システムから登録完了メールが送信されます。このメールに記載されているURL にアクセスしてパスワード設定を行います。
メール配信をしていない場合は、システム管理者にログオンのためのURL をお問い合わせください。

1. 登録完了メールを受信します。

   参考　再度通知メールを受け取るには、メールに記載されているURL からログオン画面にアクセスし、［パスワードを忘れた場合］をクリックしてパスワードの再設定をしてください。

2. メールに記載されているURL をクリックし、パスワード設定画面を表示します。

3. ［新しいパスワード］に1～128文字のASCII文字（半角英数字と!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{|}~）で任意のパスワードを入力し、［新しいパスワード(確認用)］へ再度入力してパスワードを確認します。

4. ［OK］をクリックします。

   エラーメッセージが表示された場合は、ユーザーページのログオン画面からパスワードの再設定を行ってください。ユーザーページのログオン画面のURL は、登録完了メールに記載されています。

   > ⚠注意　ログオンページにアクセスすると、セキュリティー証明書についての警告ページが表示されることがあります。これはユーザーの個人情報を保護するために全てのページでSSL 通信（暗号化通信）を行っているためです。この場合、サイトの閲覧を続行してください。

関連情報

➡ 「ユーザーページのパスワードを忘れた」19ページ

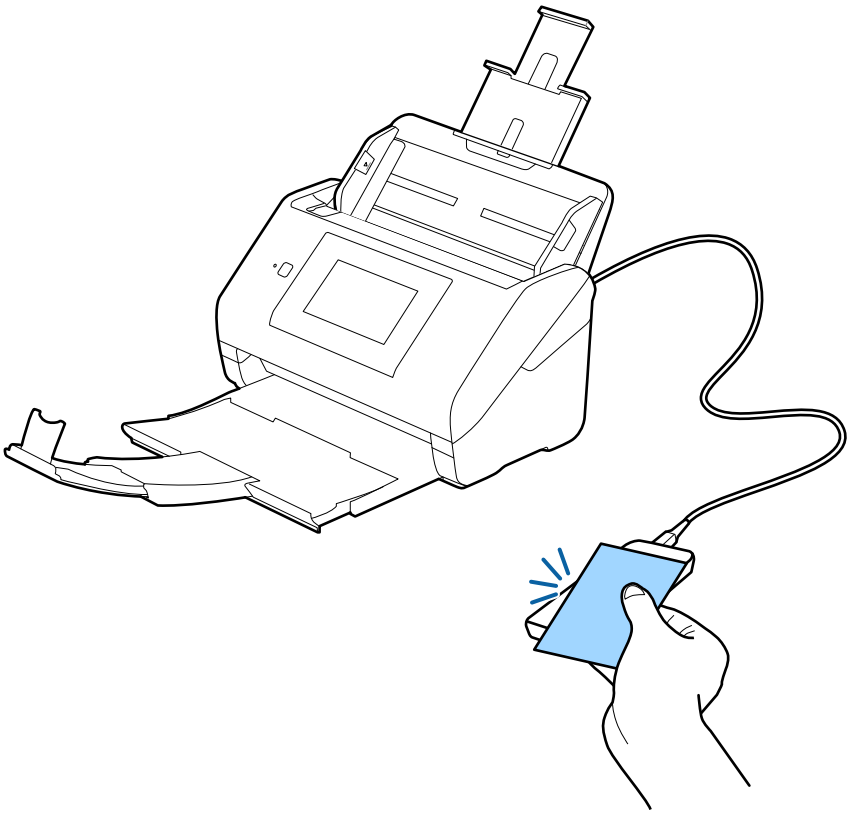
認証カードの登録

Document Capture Pro Server AEで認証カードでの認証を使用している場合、ユーザーの認証カードを登録します。ここではドキュメントスキャナーを例に説明します。

参考
- システム管理者が登録している場合もあります。詳細はシステム管理者にお問い合わせください。
- 無線LAN 接続されているスキャナーの場合、省電力モードになっていると、認証カードの認識に時間がかかることがあります。その場合は、再度認証カードをかざしてください。

1. デバイスに接続されているカードリーダーに認証カードをかざします。

   デバイスの操作パネルに登録画面が表示されます。



2. ［登録する］をタップします。

3. 操作パネルでユーザーID とパスワードを入力し、ドメインを選択します。

ユーザーIDは登録完了メールに記載されています。
［ドメイン名］は以下から選択してください。

- LDAP サーバーで管理されているユーザー：LDAP サーバーのドメイン名
- Document Capture Pro Server AEで管理されているユーザー：［(ローカル)］

各項目が不明の場合はシステム管理者にお問い合わせください。

4. ［登録する］をタップします。

パスワード変更の完了メッセージ表示されます。

5. ログオン確認のため再度カードリーダーに認証カードをかざします。

6. を押してログオフします。

参考
- 認証システムに登録した認証カードを忘れてしまったときなどに、一時的に利用できるテンポラリーカードを1枚登録できる場合があります。登録方法は認証カードと同じです。テンポラリーカードはシステム管理者が設定した期間のみ有効です。詳しくはシステム管理者にお問い合わせください。
- テンポラリーカードの登録は［ユーザー情報］で確認できます。

ID番号の確認

ID番号による認証が許可されている場合、ユーザー固有のID番号が発行されます。デバイスの操作パネルからID番号を入力するとログオンできます。
ID番号は以下から確認できます。

- システムから送信されたユーザー登録完了メール
- ユーザーページのユーザー情報

ID番号の変更を許可されている場合、ユーザーページの　をクリックすると表示されるアカウントメニューの［ID番号の変更］から変更できます。

関連情報

➡ 「ユーザー情報」18ページ

Document Capture Pro Server AEの使い方

ユーザー認証

ユーザーを認証してスキャンできるようになります。使用するには登録された認証カードかID とパスワード、ID 番号が必要です。

デバイスへのログオン

デバイスの操作パネルからデバイスへログオンします。

カードリーダーが接続されていない場合

ユーザーIDとパスワード、またはID番号を使用してログオンします。
ID番号はDocument Capture Pro Server AEから自動発行されます。

1. デバイスの操作パネルで［ユーザーIDとパスワード］または［ID番号］をタップします。

［ユーザーIDとパスワード］と［ID番号］は、カードによる認証以外に許可されている方法が表示されます。

2. ［ユーザーIDとパスワード］または［ID番号］を入力します。

［ユーザーIDとパスワード］を入力した場合は、以下からドメインを選択します。

- LDAP サーバーで管理されているユーザー：LDAP サーバーのドメイン名
- Document Capture Pro Server AEで管理されているユーザー：(ローカル)

参考 ［ユーザーIDとパスワード］は、Document Capture Pro Server AEのユーザーページにログインするときの［ユーザーIDとパスワード］と同じです。

3. ［ログオン］または［OK］をタップします。

関連情報

➡ 「ID番号の確認」10ページ
➡ 「パスワードの設定」7ページ

カードリーダーが接続されている場合

デバイスにカードリーダーが接続されていて認証カードがDocument Capture Pro Server AEに登録されている場合、カードリーダーに認証カードをかざすとログオンできます。

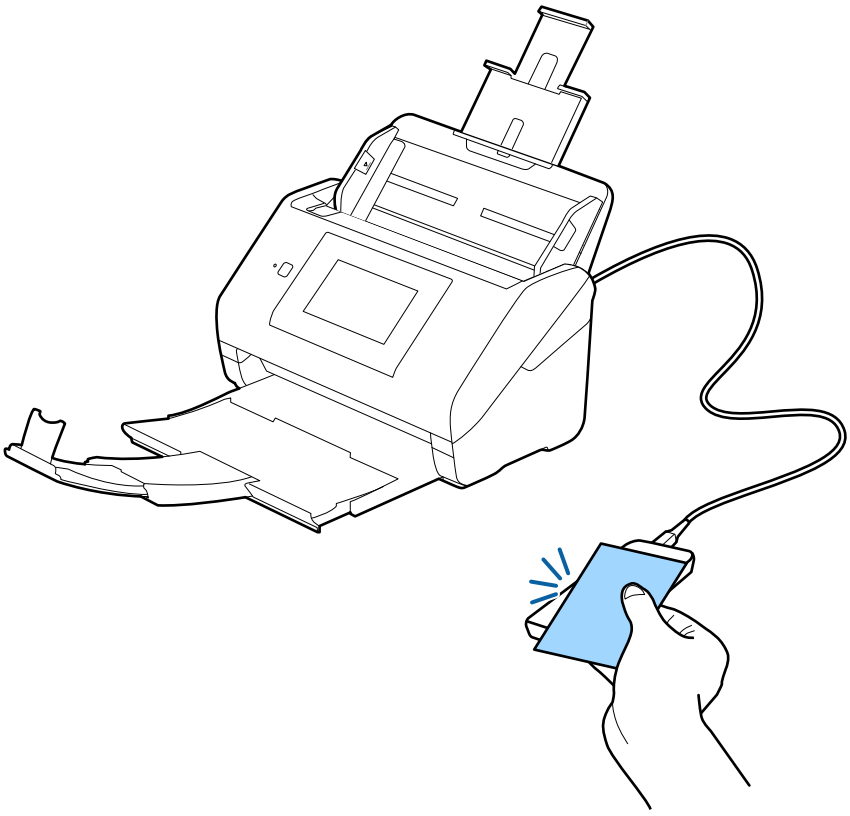
関連情報

➡ 「認証カードの登録」8ページ

スキャナーの操作

Document Capture Pro Server AEでの基本的なデバイスの操作を説明します。

1. カードリーダーにカードをかざす、ユーザーID とパスワードを入力、またはID 番号を入力してデバイスにログオンします。

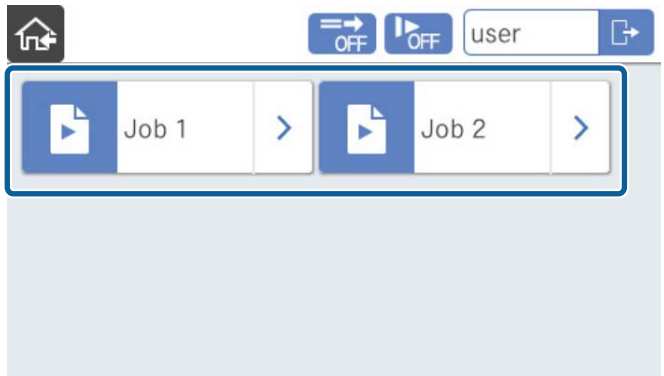


ログオンすると操作パネルにジョブ一覧が表示されます。
割り当てたジョブが1つだけの場合は、ジョブ選択画面は表示されません。手順3に進みます。

参考
- ユーザーに関連づいているジョブを実行できるデバイスであれば、どのデバイスからでもスキャンできます。
- デバイスが省電力モードになっていると、認証カードの認識に時間がかかることがあります。その場合は、再度認証カードをかざしてください。

2. ジョブ一覧から実行するジョブをタップします。

ジョブ名の右にある > をタップするとジョブの内容を確認できます。



3. ［開始］をタップします。

スキャンが開始され、ジョブによってはファイルの保存や転送をします。

4. ジョブが終了したら、をタップしてログオフします。

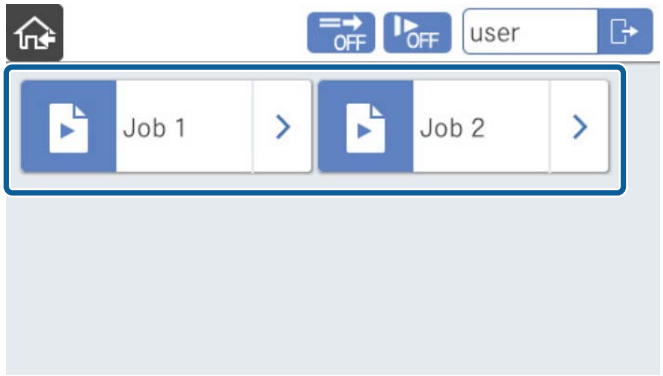
関連情報

➡ 「デバイスへのログオン」11ページ

設定の変更（操作パネルのあるデバイス）

管理者が設定変更を許可している場合は、一時的に操作パネル上で設定を変更してジョブを実行できます。

1. ジョブ一覧からジョブ名を選択します。



2. ›をタップします。

［ジョブ編集］画面が表示されます。

3. 以下の例を参考にして、変更したい項目をタップして値を設定します。

- 保存形式：スキャンした画像の保存形式を選択します。
- イメージタイプ：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- 解像度：解像度を設定します。
- 原稿サイズ：セットした原稿のサイズを選択します。
- 取込装置：スキャンしたい原稿の面を選択します。

参考
- ［ジョブ名］、［転送先］、［転送先名］.は編集できません。
- ［設定クリア］をタップすると、全て設定前の値に戻ります。
- 変更可能な項目はデバイスにより異なります。

4. ［OK］をタップします。

以下の設定をして、原稿の用紙種類によって発生するエラーや紙詰まりを防止できます。
重送検知スキップ：重送検知機能が有効のときにこの設定を有効にすると、封筒やステッカーを貼り付けた文書でも重送を検知せずにエラーなくスキャンします。
低速モード：原稿の給紙速度を落としてスキャンします。薄手の原稿のスキャン時に、予期しない紙詰まりを起こす場合に設定してください。

5. ［開始］をタップしてジョブを実行します。

Document Capture Pro Server AEユーザーページのログインとログオフ

Document Capture Pro Server AEユーザーページにログオンする

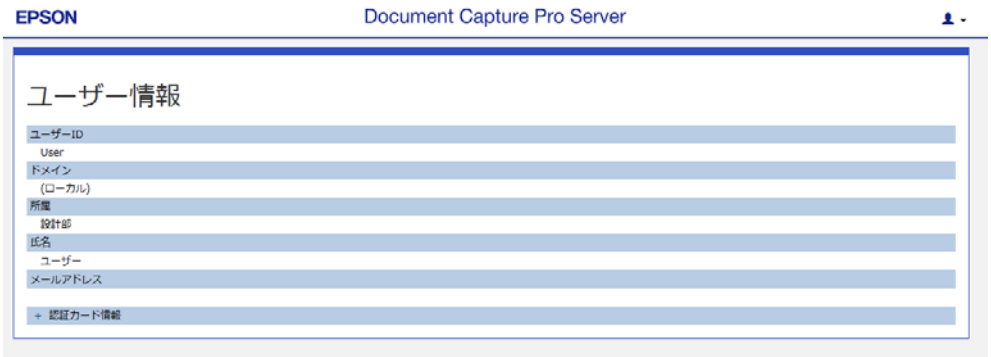
1. コンピューターでユーザーページにアクセスします。

   ユーザーページのログオン画面のURL は、登録完了メールに記載されています。

2. ユーザーID とパスワードを入力して、ドメインを選択します。［ログオン］をクリックします。

   LDAP サーバーと連携している場合は、LDAP サーバーのドメインを選択し、LDAP サーバーに設定されているパスワードを入力します。
   LDAP サーバーと連携していない場合は、ドメインに［(ローカル)］を選択し、ユーザーページ用に設定したパスワードを入力します。

3. ユーザー情報画面が表示されます。



Document Capture Pro Server AEユーザーページからログオフする

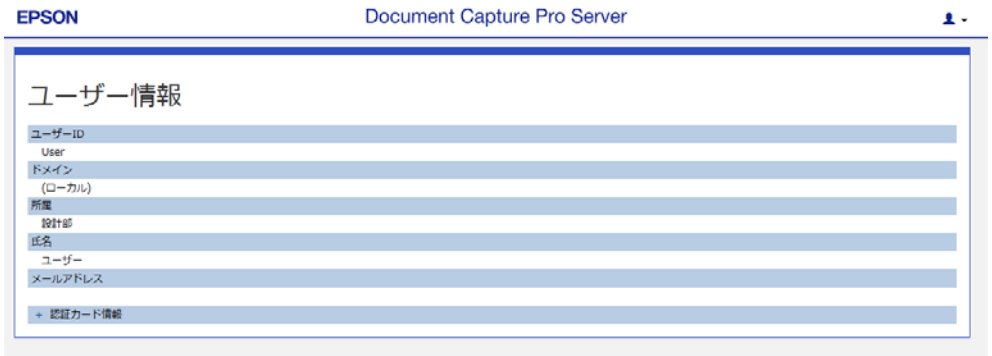
1. コンピューターで▾をクリックしてアカウントメニューを表示します。

2. ［ログオフ］を選択し、確認画面で［OK］をクリックします。

参考　約30分間操作しないとログオフし、次の操作時にログオン画面が表示されます。

ユーザー情報

ユーザーの登録情報を確認できます。



項目	説明
ユーザーID	ユーザーID が表示されます。
ドメイン名	LDAP サーバーで管理しているユーザーの場合、ドメイン名が表示されます。 LDAP サーバーで管理されていないユーザーの場合、［(ローカル)］が表示されます。
ID番号	操作パネルにユーザーID とパスワードの代わりに［ID番号］を入力してログオンできます。 この項目は［ID番号］による認証を許可されている場合に表示されます。
所属	登録されている所属情報が表示されます。
氏名	登録されている氏名が表示されます。システム管理者権限があるユーザーの場合、［管理者］が付加されて表示されます。
メールアドレス	登録されているユーザーのメールアドレスが表示されます。
認証カード情報	主に使用する認証カードとテンポラリーカードの登録情報が表示されます。

困ったときは

ユーザーページのパスワードを忘れた

ユーザーページのパスワードを忘れたときはパスワードを再設定します。
LDAPサーバーと連携しているユーザーや、メールアドレスがシステムに登録されていないユーザーはシステム管理者にお問い合わせください。

1. ユーザーページにアクセスします。

   ユーザーページのログオン画面のURL は、登録完了メールに記載されています。

2. ［パスワードを忘れた方はこちら］をクリックします。

3. 登録しているメールアドレスを入力します。

4. ［送信］をクリックします。

   入力したメールアドレスにパスワード再設定の通知メールが送信されます。

5. メールに記載されているURL からパスワード設定画面を開きます。

6. ［新しいパスワード］に新しいパスワードを入力します。［新しいパスワード(確認用)］に再度新しいパスワードを入力します。

7. ［OK］をクリックします。

   確認画面が表示されます。

8. ［OK］をクリックします。

パスワードを変更したい

アカウントがDocument Capture Pro Server AEで管理されている場合、ユーザーページのパスワードを変更できます。
LDAP サーバーと連携しているユーザーはシステム管理者にお問い合わせください。

1. ユーザーページにアクセスします。

   ユーザーページのログオン画面のURL は、登録完了メールに記載されています。

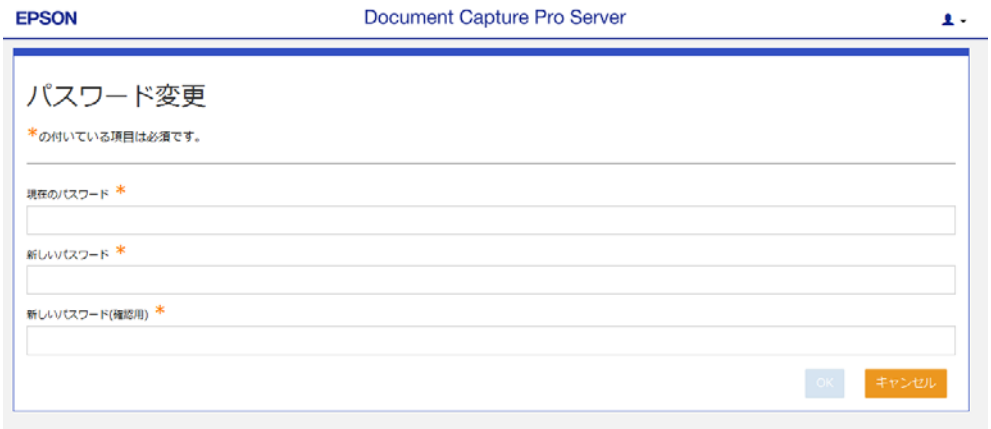
2. ユーザーID とパスワードを入力して、ドメインを選択します。［ログオン］をクリックします。

   LDAP サーバーと連携している場合は、LDAP サーバーのドメインを選択し、LDAP サーバーに設定されているパスワードを入力します。
   LDAP サーバーと連携していない場合は、ドメインに［(ローカル)］を選択し、ユーザーページ用に設定したパスワードを入力します。

3. 👤 ▾をクリックしてアカウントメニューを表示します。

4. ［パスワード変更］を選択します。

5. ［現在のパスワード］へユーザーページに設定されているパスワードを入力します。



6. ［新しいパスワード］に変更したいパスワードを入力して、［新しいパスワード(確認用)］に確認のために再入力します。

7. ［OK］をクリックします。

   パスワード変更の完了メッセージが表示されます。

8. ［OK］をクリックします。

ID番号を変更したい

システム管理者によって「ID 番号による認証」と「ID 番号の変更」が許可されている場合、パネルからログオンするID番号をユーザーが変更できます。

1. ユーザーページにアクセスします。

   ユーザーページのログオン画面のURL は、登録完了メールに記載されています。

2. ユーザーID とパスワードを入力して、ドメインを選択します。［ログオン］をクリックします。

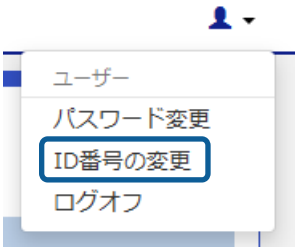
   LDAP サーバーと連携している場合は、LDAP サーバーのドメインを選択し、LDAP サーバーに設定されているパスワードを入力します。

LDAP サーバーと連携していない場合は、ドメインに［(ローカル)］を選択し、ユーザーページ用に設定したパスワードを入力します。

3. 👤 ▾をクリックしてアカウントメニューを表示します。

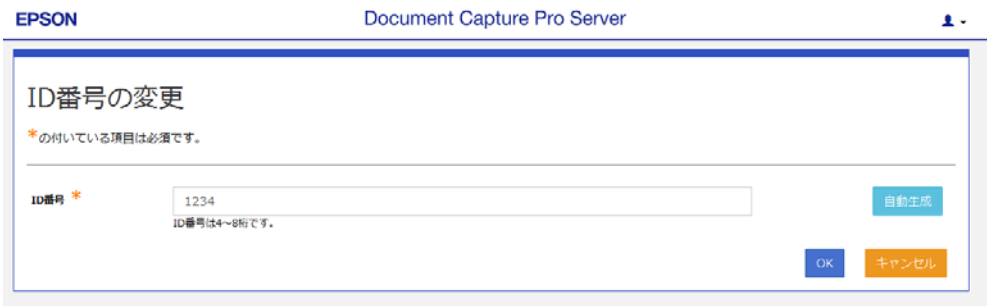
4. ［ID番号の変更］を選択します。

ID 番号による認証が許可されていない場合は表示されません。



5. 新しいID 番号を4 ～ 8 桁までで入力します。

［自動生成］をクリックすると、システムが発生させたランダムな数字が入力されます。



6. ［OK］をクリックします。

情報メッセージが表示されます。

7. ［OK］をクリックします。

その他のトラブル

認証カードをかざしても認証音が鳴らない

デバイスが省電力モードでパネル表示がされていない場合、認証音が鳴らないことがあります。

操作パネルにジョブが表示されない

デバイスがDocument Capture Pro Server AEホストコンピューターと通信できない場合はジョブが表示されません。
ネットワークに接続されているにも関わらず表示されない場合は他の原因が考えられます。不明の場合はDocument Capture Pro Server AEのシステム管理者にお問い合わせください。

付録

動作環境

Document Capture Pro Server AEは以下のクライアント環境で動作します。

クライアントコンピューター

本システムの管理者ページやユーザーページにアクセスするコンピューターです。

対応オペレーティングシステム

ディスプレイが1280×1024 以上で、対応ブラウザーが動作する必要があります。

対応ブラウザー

参考　ブラウザーのCookie、JavaScript を有効にしてください。

ブラウザー	バージョン
Internet Explorer	9以降
Microsoft Edge	Ver.20以降
Google Chrome	Ver.49以降
Mozilla Firefox	45以降
Safari	6.x以降

商標など

- EPSON およびEXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Safari は米国およびその他の国で登録されたApple Inc. の商標です。
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

© 2021 Seiko Epson Corporation.

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。